

# クリスマス切手

テレビの画面にクリスマスが見られるようになってきた。また、美しいクリスマス切手を張ったカード届くのが楽しみである。しかし、クリスマス切手がどのように発行されてきたか知識を持たないので調べてみた。

単発の記念切手として発行されたクリスマス切手と毎年発行のシリーズ・クリスマス切手とがあるようである。

記念切手としてはカナダで発行された大英帝国を誇示した切手に XMAS 1898 と記されたのが最初で、文字でなくデザインがクリスマスらしく描かれた最初の切手は 1937 年オーストリアで発行された黄道十二星座とバラの切手であるらしい。



We hold a vaster empire than has been...と広大な大英帝国を誇る記念切手に XMAS の文字



サソリ座から天琴座まで 12 星座とバラを描いたクリスマス切手

60 年代以降多くの国から発行され、描かれたものも宗教的なものから、クリスマス飾り、プレゼント、雪景色、児童遊び、サンタ、教会、料理等、非常に種類が多くなり興味深いものがある。

ヨーロッパ、南北アメリカ、等の 2000 年以降のクリスマス切手約 1000 種を描かれたものを中心に整理した。キリスト降臨図・その部分図、マリア母子像等、宗教的なものが 40% 程度、プレゼントも含めたデコレーション類が 40% 程度、残りが雪景色をバックにしたもの、民芸品などであった。また、題材も有名絵画、教会ステンドグラス、絵本、児童画等、幅広い領域から相応しいものを選択していた。



キリスト降臨図  
2008 年オーストリア



マリア母子像  
2010 年チリ

シリーズ切手として最初に発行した国は意外にもキューバで、しかも、最初のサンタクロース切手ではないかと考えられる切手である。その後、50 年代にスペイン、ルクセンブルグ等で発行されて、57 年にはオーストラリアで発行された切手はクリスマス切手発行 50 年記念切手として 2007 年のクリスマス切手に描かれている。また、隣国ニュージーランドも 50 年記念切手を発行している。



Santa Claus — A187

1954, Dec. 15  
532 A187 2c dk grn & car  
533 A187 4c car & dk grn  
SCOTT より



クリスマスリース  
2008 年スウェーデン



クリスマスプレゼント  
2010 年スイス



オーストラリア ニュージーランドの  
クリスマス切手 50 年記念切手



整理している中でクリスマス切手になった題材が 2000 年以降宗教的な題材と、クリスマス慣例的な題材との割合が同じくらいで落ちてきて、それまで宗教的題材が徐々に少なくなっていたのがおさまってきたのかと感じられる。この題材の点を国別にみるとキリスト教の宗派が影響していることがかんがえられた。

まず、本山バチカン市国は当然ながら 100% 宗教的題材の芸術性の高い切手である。これに次いで宗教的題材の切手の割合が高いのが意外な国であった。国民の 70% から 90% がカトリック教徒であるアルゼンチンである。バチカン市国に比べると世俗的な



パチカン市国  
キリスト降臨図の切手  
2006年

切手もあるが、クリスマス本来の意味を示す切手が多い。ついで、リヒテンシュタイン、イタリア、オーストリア等が宗教的な切手の多い国である。これに対して宗教の枠にとらわれることなくクリスマスに関わる社会慣例等を自由に切手にしているのが北欧諸国と



アルゼンチン  
キリスト降臨図と南米らしい切手  
2006年 2012年

スイスなどカトリック教徒の少なく、プロテスタント、ルーテル派等が多い国である。これらの国の切手には幅広いクリスマス関連デコレーションが飾れ、並べていくと美しいクリスマスプレゼントの包装紙が出来るようである。他に比較的多く見られるのが雪の

中の教会、雪の中の子供等である。そして興味を持ったのが南半球、夏のクリスマス切手であった。全体にミドリ、青が多く感じられる切手の中、サーフィンのサンタ、ライオンのサンタ等話題になる切手の他に、夏のバカンスの中のクリスマスを感じさせる



南半球 夏のサンタクロース  
1977年オーストラリア



2006年南アフリカ



クリスマスはバカンスの季節  
2006年 2009年ニュージーランド

切手が注意された。テントの脇にサンタを待つ靴下、海辺のサンデッキチェアを描いたニュージーランドのクリスマス切手である。

また、1961年から宗教色のある1種のクリスマス切手を発行してきたアメリカ、1991年頃よりグリーティング切手のニュアンスを強めて多種類の中にマリア像を1種の発行するようになったのは政教分離の問題を含んでのことであるという。それと時期を同じにして、イスラム教の犠牲祭イード・アルがグリーティング切手で、ユダヤ教のハヌカー祭ハヌカー祭 Hanukkah、アフリカ系アメリカ人の祝日 kwanzaa の切手が発行されてきて、多民族国家のむずかしさがクリスマス切手にも影響していることを考えさせる。今後のクリスマス切手の発行に注意したい。



2010年 スウェーデン 2004年 フィンランド



2002年ベルギー



2007年 リヒテンシュタイン



多民族国家アメリカを映す各種祭の切手  
2008年 2007年 2009年  
イスラム教の祭 ユダヤ教の祭 アフリカ系の人の祭